

資料配布の場所

1. 国土交通記者会 2. 国土交通省建設専門紙記者会 3. 国土交通省交通運輸記者会 4. 筑波研究学園都市記者会 5. 環境省記者クラブ 6. 環境記者会 7. 文部科学記者会 8. 科学記者会 9. 農政クラブ 10. 農林記者会 11. 農業技術クラブ 12. 林政記者クラブ 13. 水産庁記者クラブ 14. 経済産業記者会 15. 経済産業省ペンクラブ 16. 気象庁記者クラブ 17. 神奈川県庁記者クラブ

平成 30 年 10 月 18 日同時配布

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release



平成 30 年 10 月 18 日
国土技術政策総合研究所

第 16 回環境研究シンポジウムの開催について（お知らせ） ースマート社会と環境～豊かな暮らしと環境への配慮の両立を目指してー

環境研究に携わる国の施設等機関、国立研究開発法人及び国立大学法人の研究機関から構成される環境研究機関連絡会は、平成 30 年 11 月 13 日（火）、一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）において、第 16 回環境研究シンポジウムを開催し、各研究機関における環境研究の成果を広く国民にお知らせします。

今回のシンポジウムでは、『スマート社会と環境～豊かな暮らしと環境への配慮の両立を目指して』をテーマとして、13 件の講演を行います。また、約 100 件のポスター発表によって、各研究機関における環境研究の最新の成果をお伝えします。

多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

1. 日 時：平成 30 年 11 月 13 日（火） 12：00 ～ 18：00
2. 場 所：一橋大学一橋講堂(学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号
TEL：03-4212-3900
3. プログラム：詳細は別紙参照
4. 参加費：無料
5. 参加登録：参加ご希望の方は、下記のウェブページから登録をお願いします。
<https://omc-mice.net/kankyokenkyu/>
6. 環境研究機関連絡会とは
今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを含めた総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。
また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。
そこで、環境研究に携わる国の施設等機関、国立研究開発法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成 13 年に設置されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- (2) 環境研究の主要成果の紹介
- (3) 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

7. 環境研究機関連絡会の参加機関（平成30年10月現在）

国立研究開発法人防災科学技術研究所
国立研究開発法人物質・材料研究機構
国立研究開発法人国立環境研究所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
国立研究開発法人森林研究・整備機構
国立研究開発法人水産研究・教育機構
国立研究開発法人産業技術総合研究所
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
国立研究開発法人建築研究所
国立研究開発法人土木研究所
国土交通省国土技術政策総合研究所
国土交通省気象庁気象研究所
国立大学法人筑波大学

お問い合わせ先：

【本プレスリリースについて】

- ・国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部 企画課 担当：中村
〒305-0804 茨城県つくば市旭1番地
TEL：029-864-2674 FAX：045-227-2704

【シンポジウムの詳細について】

環境研究機関連絡会 事務局

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 企画管理部 企画連携室 担当：吉村
〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3
TEL：029-838-8180 FAX：029-838-8167

9. 会場周辺地図：学術総合センター（神保町駅から徒歩3分、竹橋駅から徒歩4分）



プログラム

【講演会】

13:15	開会挨拶 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事長 久間 和生
13:20	講演1 スマート農業と環境との調和をめざして (15分) 講演者：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事 寺島 一男
13:35	講演2 スマート林業に向けた無人走行集材車両の開発 (15分) 講演者：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林業工学研究領域長 毛綱 昌弘
13:50	講演3 環境に優しいスマート漁船漁業を目指して (15分) 講演者：国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産工学研究所 漁業生産工学部長 高尾 芳三
14:05	講演4 スマート社会を支える台風予報の高度化 (15分) 講演者：国土交通省気象庁気象研究所 台風研究部第一研究室 主任研究官 山口 宗彦
14:20	講演5 防災×環境×〇〇 (防災コラボ) 気象災害軽減イノベーションセンターが 推進する異分野協働プロジェクト (15分) 講演者：国立研究開発法人防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター センター長補佐兼研究推進室長 中村 一樹
14:35	講演6 海上流出油の漂流予測に関する研究開発 (15分) 講演者：国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域 海洋環境情報研究グループ 主任研究官 松崎 義孝
14:50	講演7 それ本当に省エネになってる？ ～省エネ制度再設計に向けた大規模HEMS データの解析～ (15分) 講演者：国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 主任研究員 本田 智則
(休憩 15分)	
15:20	講演8 ユビキタス系熱電素子の創製 ～IoT 社会・低炭素社会に貢献する革新的温度差発電材料の開発～ (15分) 講演者：国立研究開発法人物質・材料研究機構 熱電材料グループ 主任研究員 高際 良樹
15:35	講演9 住宅の省エネ性能の評価の現状と今後 (15分) 講演者：国立研究開発法人建築研究所 環境研究グループ 主任研究員 三浦 尚志
15:50	講演10 コンパクトでスマートなまちづくり (15分) 講演者：国土交通省国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市計画研究室長 勝又 済
16:05	講演11 スマート社会がもたらす都市と水辺環境の両立 ～スマートフォンデータから、都市と水辺環境の利用形態を読み解く～ (15分) 講演者：国立研究開発法人土木研究所 水環境研究グループ河川生態チーム 主任研究員 傳田 正利
16:20	講演12 モビリティ・イノベーションとまちづくり (15分) 講演者：国立大学法人筑波大学 システム情報系 教授 大澤 義明
16:35	講演13 福島での環境創生のスマート復興まちづくり研究 (15分) 講演者：国立研究開発法人国立環境研究所 社会環境システム研究センター センター長 藤田 壮

【ポスター発表】

- 展示時間 12:00 ~ 18:00
- 発表時間 12:00 ~ 13:10、17:00 ~ 18:00

【参考】国総研からの発表内容

【講演】

- ・ コンパクトでスマートなまちづくり

都市研究部 都市計画研究室 勝又済

【ポスター発表】

- ・ 携帯電話基地局運用データのパーソントリップ調査への適用に関する研究
都市研究部 都市施設研究室 中西賢也
- ・ 下水処理工程における DO 制御による省エネに関する研究
下水道研究部 下水処理研究室 田嶋淳、藤井都弥子
- ・ 干潟の生態系サービスの定量化
沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 秋山吉寛、黒岩寛、岡田知也
- ・ 都市の生物多様性の確保を目的としたモニタリングとその活用手法に関する調査研究
社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 益子美由希
- ・ 水災害に関する予測技術の開発と社会実験
河川研究部 水循環研究室 土屋修一、水害研究室 瀬能真一
- ・ 土砂災害警戒避難のための線状降水帯等の自動抽出システムの開発
土砂災害研究部 土砂災害研究室 野村康裕
- ・ 道路施設におけるエネルギー技術活用方策の検討
道路交通研究部 道路環境研究室 澤田泰征
- ・ オフィスにおける OA 機器の保有状況に関する実態調査
住宅研究部 建築環境研究室 羽原宏美